

# 石川ドッグレスキュー

代表者 池田裕美子  
<http://dogrescuejp.net/>

## 設立の経緯

現在、日本では空前のペットブームの影で年間30万頭以上の犬猫が殺処分されています。

私たちは人間の身勝手に殺される命を1頭でも救おうと、主に石川県の保健所に持ち込まれた犬の里親探し支援、引き取り&里親探し、持ち込まれる犬を減らすための啓蒙活動を行っています。7年前に個人で始めた活動が、今では大きな輪になり、現在会員は40名ほどいます。常時数頭の犬を保護しており、犬たちはメンバー宅で1頭ずつ預かり、ケアしています。

## 活動の内容

月に1回譲渡会を行い犬たちに新しい飼い主さんとの出会いの場を設け、またパネル展で捨てられる犬猫の現状を訴え、不幸な命が少しでも減るように啓蒙活動を行っています。

安易な気持ちで飼い始め、飼育を途中で放棄する



▲問屋団地きまっし広場にてチャリティバザー開催



人がたくさんいます。犬猫を迎える際は、15年後のご自身の状況も考慮する必要があります。最後まで

飼えないのなら、飼うのを諦めるのも愛情です。

現在、不妊去勢手術の普及活動のほか、迷子札の普及にも力を入れています。保健所に迷い犬として持ち込まれ、期限が過ぎて殺処分される犬のほとんどは、首輪を付けた明らかに飼い主がいると思われる犬たちなのです。飼い主が探していても、捕まった場所がいなくなった場所と離れていた場合、別の犬とみなされ殺処分される場合もあります。

迷子札は犬と飼い主を繋ぐ命綱です。室内で飼っている犬でもどうかつけてあげてください。犬や猫も私たちと同じように感情があり、痛みも感じます。弱者にも優しい社会を作って行きたいと思っています。

※こちらでは原則、一般からの犬猫の引取りはしておりませんが、相談・アドバイスはしております。